

## ユダヤ人の王

ひとりのおう  
一人の王によって国を治めたら、どうなるでしょう。

よい点と、悪い点を考えて、つぎの空白に書いてください。

よい点

悪い点

## ユダヤ人の王であるイエスさま

イエスさまの時代は、ちょうどローマの支配下であり、独立した国ではありませんでした。そこで、イスラエルの人たちは、むかしダビデ王がイスラエルの国を治めていたように、ダビデの子孫の王が出現して、ローマの支配を打ち破り、もう一度、イスラエルの国を再興して、独立した国を建ててくれることを期待していました。

イエスさまが現われて、病人をいやしたり、人びとに話をしたりしていると、ひよっとしたら、これ

こそ、自分たちが期待している王ではないかと人びと  
が考えるようになりました。

そこで、当時の支配者であったローマ人や、ユダヤ  
教の祭司や律法学者たちは、自分たちの地位を守る  
ために、イエスさまをつかまえ、十字架にかけました。

イエスさまの十字架の上につけられた札には、「ユダ  
ヤ人の王・ナザレのイエス」と書かれていました。イ  
エスさまの行動は、当時の支配者たちにとって、「ユ  
ダヤ人の王」になろうとしているように思われたので  
す。

しかし、イエスさま自身、ユダヤ人の王になろうと

は思っておりませんでした。むしろ、十字架の死によつ  
て、人びとの期待を打ち砕いたのです。

